	− F	2188		課コード		0508	会計種	別介護	保険特別会	計		予算の	種類 ■	■政策 ■	経常	□なし
1.事	業の概要(PLAN)															
		①事業名	基本事業						計画への	0	有 〇無	(2	部課名	健康福祉部・	高齢者支援課	
		③事業主体		支援体制整備事業の指 	<u>進</u>	,			位置づけ			□湖北	□新木	口布佐	■全市	
(1)事業概	要	⑤事業期間			⑥担当職員数			7人 (換算人数 0.3人)								
		⑦事業費 (人件費含む)	総事業費		0 千円	0 千円			開始)年度	(当 初) 4,112 千円 (変更後) 千円			千円 (うち人件費 千円) 部門別計画への (計画名) 第7期介護保除事業			
		⑧施策の位置づけ	施策	33201		重点プロジェクト への位置づけ 重点 5			十画地区別							事業計画
		施策目的・	ー/// - 必要なサービスを利		の位置づけ	は 位置づけ 位置づけ は同じに が の の の の の の の の の の の の の の の の の の										
(2)目的		展開方向	きる環境をつくります。また、高齢者の介護や生活を地域で支えられるよう、地域住民による見守りネッワークや新聞、郵便、宅配等の民間事業所との連携による見守り体制(地域高齢者安心ネットワーク)の						業目的	ます。高まるニーズに対応するため、ボランティア、NPO、民間企業、協同組合等の多様な 援サービスを提供できる基盤の整備を図るとともに、高齢者の社会参加の推進を一体的に図り						ります。
			高齢化が進展し、様々な支援を必要とする高齢者が増加する中、生活支援の必要性が増している。高ま 一ズに対応するため、ボランティア、NPO、市民団体、民間企業、自治会等の多様な主体が提供する生活 援サービスの創出・充実を推進していくため生活支援コーディネーターを配置する。市全域を対象としげ							〇第1層協議体:多様な主体が参加する協議体を運営し、市全域に関する生活支援サービスの4 進するための協議・活動を行う。市内の社会資源をまとめた情報冊子「高齢者のための日常生活						生活困ったとる
(3)事業内	宏	内容	1層協議体を設	置し多様な主体が委員	∥となり、生活支援に	たのビース後は、フィイン という。 にはよりな。 にはなるがまとした場となり、生活支援に関する課題の協議、定期的な情報共有、連携強化する第2層協議体を設置し、生活支援コーディネーターを中心に、日トットワーク化、生活支援サービスの充実と創出を推進する。			該年度 行計画	ガイド」改訂版を発行する。○第2層協議体:日常生活圏域ごとに設置している第2層協議体:さえあい活動の充実と、新たな生活支援サービスの創出に向けた取り組みを推進する。<政策:議体:5つの第2層協議体に加え、新たに1カ所の協議体を設置する。 協議体会議の開催回数(第1層 第2層)						
(0) FXP	-	, T													57	
									該年度 結果指標	協議体会議の開催回数(第1層 第2層) 想定値 単位 回 実績値						3,
	標(期待する成果)	達成目標(期待する成果) 生活支援に関する協議・活動が活発に行われ、高齢者の支援ニーズにこたえる、新たな生活支援サービスが提供されている。							指標種類 指 標 単位 (5)現況値 明4 生活支援体制整備事業により創出・拡充された生活支援サービス・活 (4)						(6)目標値	
当該年 ———— 令和〔		生活支援に関する協議・活動が活発に行われ、高齢者の支援ニーズにこたえる、新たな生活支援サービスが提供されている。							間接 間接	動の件数						
令和 4		生活支援に関する協議・活動が活発に行われ、高齢者の支援ニーズにこたえる、新たな生活支援サービスが提供されている。							間接		整備事業により創出	・拡充された	と生活支援サービ			
(7) 市 # 中	施上の課題と対応		いる生活支援サー 進することが必要		る担い手や元気な高齢	命者の参加が少ない為、生活	舌支援体制整備事業	の周	替案検討	動の件数	 9有 ●無					
(7) 争未天	- 加工の味恩と対心	和こ地域参加で推	平成31年度	<u> </u>		令和 2年度		1/2	1 采快的		和 3年度			令和 4	午 庄	
			内容	金額(千円)	政	内容	予算額(千円) 湯	·算額(千円)	政			金額(千円)	政	内容	-+ /Z	金額(千円)
		* 生活支援体制整	整備事業委託料 第	第1層分 54	1 生活支援体制	整備事業委託料 第1層分	872		生活支		委託料 第1層分	636	生活支援体	制整備事業委託	料 第1層分	636
			整備事業委託料 第	第2層分 64	0 生活支援体制	生活支援体制整備事業委託料 第2層分 (5箇所) 52 生活支援体制整備事業委託料 第2層分 (1箇所) 10						630	生活支援体制整備事業委託料 第2層分 (6箇所)		料 第2層分	630
										援体制整備事業委託料 第2層分 支援コーディネーター配置)		3, 872				3, 872
	実施内容															
(8) 施行事	項費用															
	予算(決算)額	4) 計	1, 18	1	合 計	1, 502			合 計		5, 138		合 計		5, 138
	国庫支出金 県支出金	補助率	38. 5 9 19. 25 9	6 45	4 補助率	38.5 % 19.25 %	578 289		補助率 補助率		38.5 % 19.25 %	1, 978 989	補助率	3	38. 5 % 9. 25 %	1, 978 989
(9) 財源内	一般財源	充当率	0 9	22		0 %	0 290		充当率		0 %	990	/3-1		0 %	990
	その他の財源 換算人数(人)	■特会 □受	益 口基金 口その作	0.	3	☆ □基金 □その他	0. 3		■特金	会 口受益 口基金	金 □その他	1, 181 0. 32		□受益 □基金 □	その他	1, 181 0. 32
(10) 人件	嘱託職員報酬額				0		2, 610					2, 784 0 0	1			2, 784 0 0
事業費(予算	■ 臨時職員賃金額 「(決算)額+正職員人件費)			3, 82	•		4, 112					7, 922				7, 922
(事業	費/活動結果指標)	<u> </u>	201.11千円/回			72.14千円/回										
2. 争:	業の評価 (DO+CHECK	V														
町岬外口				虫	前評価					事 後 評	価(評価結果には	たじ 改善案材	金計(拡充も会ま	2))		改善給討
	評価項目			とする高齢者が増加す		S要性が増していくと考える		〇①事前確		どおり	価(評価結果に応	なじ、改善案材	食討(拡充も含む	3))		改善検討
	業が今必要である理由・	、介護保険制度で 互助を基本とした	のサービス以外に 生活支援サービス	とする高齢者が増加す 、市の在宅生活支援事 が拡充・創出される耳	する中、生活支援の必 事業でのサービスも摂 取組を積極的に進めて	是供しているところであるだ こいく必要がある。また、う	が、それに加えて	〇②事前確	認での想定	どおり どおりでなかっ:	t-	なじ、改善案材	食討(拡充も含む	3))		〇要
		、介護保険制度で 互助を基本とした	のサービス以外に 生活支援サービス	とする高齢者が増加す 、市の在宅生活支援事	する中、生活支援の必 事業でのサービスも摂 取組を積極的に進めて	是供しているところであるだ こいく必要がある。また、う	が、それに加えて	〇②事前確	認での想定	どおり どおりでなかっ:		5じ、改善案材	食討(拡充も含む	3))		
背	業が今必要である理由・	、介護保険制度で 互助を基本とした い手となることで	のサービス以外に 生活支援サービス 自らの健康寿命の NPO、市民団体等	とする高齢者が増加す 、市の在宅生活支援事 が拡充・創出される耳	する中、生活支援の必 事業でのサービスも摂 取組を積極的に進めて	≹供しているところであるが こいく必要がある。また、ラ 。。	が、それに加えて	○②事前確 <想定どおり □①民間企	認での想定 りとした理由 業、NPO	どおり どおりでなかっ; ロ/想定どおりて	た でなかった原因> は実施できなかった					〇要
	業が今必要である理由・	、介護保険制度で 互助を基本とした い手となることで ●①民間企業、N (理由) ■法令等	のサービス以外に 生活支援サービス 自らの健康寿命の NPO、市民団体等 で市が実施するこ 体が市しかない	とする高齢者が増加す 、市の在宅生活支援す が拡充・創出される取 延伸につながる仕組み 等では実施できない	する中、生活支援の必 事業でのサービスも な組を積極的に進めて みづくりが必要である	≹供しているところであるが こいく必要がある。また、ラ 。。	が、それに加えて	○②事前確 <想定どおり □①民間企 □②市が主	認での想定 りとした理由 業、で みと い か り と り と り と り と り と り と り る り る り る り る	どおり どおりでなかっ: h/想定どおりて 、市民団体等で	た でなかった原因> は実施できなかった なかった					〇要
必要性(2)市	業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性は	、介護保険制度で 互助を基本としたい手となることで ●①民間企業、等 □提供主 □その他 ○②自治体である	のサービス以外に 生活支援サービス 自らの健康寿命の NPO、市民団体等で で市が実施するこ 体が市しかない る市が推進すべきで	とする高齢者が増加す 、市の在宅生活支援事 が拡充・創出される耳 延伸につながる仕組み 等では実施できない とが定められている	する中、生活支援の必 事業でのサービスも損 対組を積極的に進めて かづくりが必要である <その他の内容	提供しているところであるが いく必要がある。また、う 。 >	が、それに加えて	〇②事前確 <想定どおり □①民間企 □②市が先近 ・促進す □④市のビ	認での想定 りとした理由 Oなった。で役と、政準が進と、政準が進んが準が進ん。	どおりでなかった。 ・ 想定どおりて ・ 市民団体等で ければ実効性が たことで市民へ ・ 施策の目標の実 保された	た でなかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した					О <u>е</u> Оте
必 要 性 (2) 市 あ	業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性)	、介護保険制度で 互助を基本として ●①民間企業、ト (理由) ■ 法令供土 □ そので □ 2自治体でが主 □ 市が実	のサービス以外にス 生活を健康寿命の トラの健康寿命の トラの、市民団体等で体が市しかない。 トラーの、市底ではないです。 トラーの、市底でないです。 トラーの、ではないです。 トラーの、できた。 トラーの、できた。 トラーの、できた。 トラーの、できた。 ・でもに、できた。 ・でも、こと、と、と、と、と、と、と、と、と、と、と、と、と、と、と、と、と、と、と	とする高齢者が増加す 、市の在宅生活支援事 が拡充・創出される取 延伸につながる仕組み 等では実施できない とが定められている	する中、生活支援の必 事業でのサービスも抗 対組を積極的に進めて すづくりが必要である <その他の内容	提供しているところであるが いく必要がある。また、う 。 >	が、それに加えて	○②事前確 ○②事前確 ○②長間企主 ○③市市が先き ○②市市が先き ○③中で出ている。 ○○○・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	認での想定 りとし、N単な 、進とと、 の進となる。 が進めた。 ででした。 ででいる。 ででい。 ででい	どおりでなかった。 をおりでなかった。 ・市民団体体等ではれば実効性が、 たことで市民へ、 施策の目標の実	た でなかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した					〇要 〇不要
必 要 性 (2) 市 あ	業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか?	、介護保険制度でたい手となることで ●①民間企業、「等のでは、「単独」の、「単独」の、「単独	のサービス以中にス は生活の健康を トアードでは、 トアードでは、 トアードでは、 トアードでは、 トアードでは、 トアードでは、 トアードでは、 トラルトが、 は、 トラルトが、 は、 大きに、 と、 と、 では、 と、 では、 と、 では、 と、 では、 では、 と、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	とする高齢者が増加す 、市の在宅生活支援事 が拡充・創出される取 延伸につながる仕組み 等では実施できない とが定められている である より実効性が得られる	する中、生活支援の必 事業でのサービスも抗 対組を積極的に進めて すづくりが必要である <その他の内容	提供しているところであるが いく必要がある。また、う 。 >	が、それに加えて	○②事前確 <想定どおり □①民間企主 □②市が進さ 促布の一 □⑤サービ □⑥サービ	認での想定 りとし、N単な 、進とと、 の進となる。 が進めた。 ででした。 ででいる。 ででい。 ででい	どおりでなかった。 ・ 想定どおりて ・ 市民団体等で ければ実効性が たことで市民へ ・ 施策の目標の実 保された	た でなかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した					О <u>е</u> Оте
必 要 性 (2) 市 あ	業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか?	、介護保険制度でたい手となることで ●①民間企業、「等のでは、「単独」の、「単独」の、「単独	のサービス以外に 生活支援サ寿命の トPの、市民日本の で本が市しかない る市が推進の供すること で施・従機保証されたといる で施・従来証されたといる であるるる。 では、といる である。 できている でも でも でも でも でも でも でも でも でも でも でも でも でも	とする高齢者が増加す 、市の在宅生活支援事 が拡充・創出される取 延伸につながる仕組み 等では実施できない とが定められている である より実効性が得られる により、良質で安定し 政策・施策の目標の	する中、生活支援の必 事業でのサービスも抗 対組を積極的に進めて すづくりが必要である <その他の内容	提供しているところであるがいく必要がある。また、方 いく必要がある。また、方 う。 >	が、それに加えて	○②事前確 ○②事前確 ○②ま言語を ○③市がたき ○③市ががき ○③市ががき ○○③でサービー ○○○サーの他 ○○・マの他のか	認記の想定 リとした理理 ・ 業導導化と ・ で後と ・ で後と ・ では ・ では ・ では ・ では ・ では ・ では ・ では ・ では	どおりでなかった。 ・市民団体等でがいたことで市民へ 施策の目標の実 保された 徐基盤が確保さ	た でなかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた		の具体的な内容・	必要性の理由>		О <u>е</u> Оте
必 要 性 (2) 市 友 (i	業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか?	、介護保険制度で 互助を基本として ●①民間企業、ト等 □提供の他 ○②自治体でが主 サガーが実 ・サール・デー・で表 ・実現が □その他 ○①事業計画時に	のサービス以外にス 生活の健康を トア市が高い トア市が市市に登場では、 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、 ・	とする高齢者が増加す 、市の在宅生活支援事 が拡充・創出される取 延伸につながる仕組み 等では実施できない とが定められている である より実効性が得られる により、良質で安定し 政策・施策の目標の	する中、生活支援の必事業でのサービスも扱 な組を積極的に進めて すづくりが必要である	提供しているところであるだいく必要がある。また、う	が、それに加えて 元気な高齢者が担	○②事前確 ○②事前確 ○①民間企 ○②市が先さ ○②市が先さ ○②市が先さ ○③ササーの他のが <その他のが 実施しが	認の記述とした理理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	どおりでなかった。 ・ 想定どおりて ・ 市民団体等で ければ実効性が たことで市民へ ・ 施策の目標の実 保された	た でなかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた	c <市実施の	の具体的な内容・			О 要 От 要
必 要 性 (2) 市 あ (i	業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか? お実施の必要性)	、介護となることで ●①民間の企業へ等をとしたで ●①民間の企業へ等を供して ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	の生き自 N で体 が 推進の供 で で に と は 協 画画画 画画	とする高齢者が増加す 、市の在宅生活支援事 が拡充・創出される耳 延伸につながる仕組み 等では実施できない とが定められている である より実効性が得られるにより、良質で安定し 政策・施策の目標の	する中、生活支援の必事業でのサービスも扱 な組を積極的に進めて すづくりが必要である	提供しているところであるだいく必要がある。また、方 いく必要がある。また、方 う。 > 工夫の具体的な内容	が、それに加えて 元気な高齢者が担	○②事前確 ○②事前確 ○①民間企 ○②市が先さ ○②市が先さ ○②市が先さ ○③ササーの他のが <その他のが 実施しが	認の記述とした理理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	どおりでなかった。 田/想定どおりて 、市民団体等でが たことではないでは、 施策の目標の実 保された。 給基盤が確保さい。 動の具体的な内容	た でなかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた	c <市実施の ○①当初 ○②当初	の具体的な内容・	必要性の理由>		○要 ○不要○要 ○不要
必 要 性 (2) 市 あ (i	業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか?	、介護となることで ●①民間■公産業へ等をとして ●①民間■公産業へ等を会して ●①民間■公産・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	の生活の保証の の生活の保証の アで体が、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、	とする高齢者が増加す 、市の在宅生活支援事 が拡充・創出される耳 延伸につながる仕組み 等では実施できない とが定められている である より実効性が得られるにより、良質で安定し 政策・施策の目標の	する中、生活支援の必 事業でのサービスも 対報を積極的に進めて すづくりが必要である <その他の内容 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	提供しているところであるだいく必要がある。また、う	が、それに加えて 元気な高齢者が担	○②事前確 ○②事前確 ○①民間企 ○②市が先さ ○②市が先さ ○②市が先さ ○③ササーの他のが ○○○・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	認の記述とした理理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	どおりでなかった。 田/想定どおりて 、市民団体等でが たことではないでは、 施策の目標の実 保された。 給基盤が確保さい。 動の具体的な内容	た でなかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた	C (市実施の O①当初 O②当初 O③当初	の具体的な内容・ 参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下	必要性の理由>		О <u>е</u> Оте
必 要 性 (2) 市 方 (1) 未 方 (2) 未 (2) 未 方 (2) 未	業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか? 市実施の必要性)	、介護となることで ●①民間●企業へ等をとして ●①民間●企業へ等を生して ●①民間●企業へ等を生して ○②自治□□市市・一が現の他 ○②事業理・運動・でですがが ●②事業理・運動・ででです。 ○③⑥市市のと共同での多るの他	の生活の保証の の生活の保証の いで体がでは、 いで体がでは、 のできにこと。 は、 のできるれによい。 ののきると実施。 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 のでは、	とする高齢者が増加す 、市の在宅生活支援事 が拡充・創出される耳 延伸につながる仕組み 等では実施できない とが定められている である より実効性が得られるにより、良質で安定し 政策・施策の目標の	する中、生活支援の必 事業でのサービスも 対報を積極的に進めて すづくりが必要である <その他の内容 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	提供しているところであるだいく必要がある。また、う	が、それに加えて 元気な高齢者が担	○②事前確 ○②事前確 ○①民間企 ○②市が先さ ○②市が先さ ○②市が先さ ○③ササーの他のが ○○○・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	認の記述とした理理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	どおりでなかった。 田/想定どおりて 、市民団体等でが たことではないでは、 施策の目標の実 保された。 給基盤が確保さい。 動の具体的な内容	た でなかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた	C (市実施の O①当初 O②当初 O③当初	の具体的な内容・ 参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下	必要性の理由>		○要 ○不要○の要 ○不要
必 要 性 (2) 市 あ (i	業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか? 市実施の必要性)	、介護となることで ●①民間■公産業へ等をとして ●①民間■公産業へ等を会して ●①民間■公産・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	の生活の保証の の生活の保証の いで体がでは、 いで体がでは、 のできにこと。 は、 のできるれによい。 ののきると実施。 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 のでは、	とする高齢者が増加す 、市の在宅生活支援事 が拡充・創出される耳 延伸につながる仕組み 等では実施できない とが定められている である より実効性が得られるにより、良質で安定し 政策・施策の目標の	する中、生活支援の必 事業でのサービスも 対報を積極的に進めて すづくりが必要である <その他の内容 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	提供しているところであるだいく必要がある。また、う	が、それに加えて 元気な高齢者が担	○②事前確 ○②事前確 ○①民間企 ○②市が先さ ○②市が先さ ○②市が先さ ○③ササーの他のが ○○○・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	認の記述とした理理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	どおりでなかった。 田/想定どおりて 、市民団体等でが たことではないでは、 施策の目標の実 保された。 給基盤が確保さい。 動の具体的な内容	た でなかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた	C (市実施の O①当初 O②当初 O③当初	の具体的な内容・ 参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下	必要性の理由>		○要 ○不要○の要 ○不要
必 要 性 (2) 市 あ (i	業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか? 市実施の必要性)	、	の生きの マード では かい さい では いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱ	とする高齢者が増加す 、市の在宅生活支援事 が拡充・創出される仕組み 呼では実施できない とが定められている とが定められている とがより、良質で安定し 政策・施策の目標の 日容	する中、生活支援の必 事業でのサービスも 対報を積極的に進めて すづくりが必要である <その他の内容 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	提供しているところであるだいく必要がある。また、う	が、それに加えて 元気な高齢者が担	○②事前確 ○②事前確 ○①民間企 ○②市が先さ ○②市が先さ ○②市が先さ ○③ササーの他のが ○○○・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	認とした理理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	どおりでなかった。 田/想定どおりて 、市民団体等でが たことではないでは、 施策の目標の実 保された。 給基盤が確保さい。 動の具体的な内容	た でなかった原因> は実施できなかった きなが一層 現に貢献した れた	- <市実施の 〇①当初 〇②当初 <期待した	の具体的な内容・ 参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下 に以上となった理 環境	必要性の理由>		○要 ○不要○の要 ○不要
必 要 性	業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか? 市実施の必要性)	、介護を基本る ●① ① 民間 ■ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	の生活の保証の の生活の保証の いで体がでは、 の	とする高齢者が増加す 、市の在宅生活支援事 が拡充・創出される仕組み 呼では実施できない とが定められている とが定められている とがより、良質で安定し 政策・施策の目標の 日容	する中、生活支援の必 事業でのサービスも 対報を積極的に進めて すづくりが必要である <その他の内容 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	提供しているところであるがいく必要がある。また、方 いく必要がある。また、方 う。 > 工夫の具体的な内容 イプ団体、NPO団体など 生活支援サービスの拡充や	が、それに加えて 元気な高齢者が担	○②事前確 ○②事前確 ○①民間企 ○②市が先さ ○②市が先さ ○②市が先さ ○③ササーの他のが ○○○・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	認とした理理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	どおりでなかった。 田/想定どおりて 、市民団体等でが たたととではないではたった。 施策のれた。 施策されば確保さき。 動の具体的な内容 えられる場合には	た でなかった原因> は実施できなかった きなが一層 現に貢献した れた	- <市実施の ○①当初 ○②当初 <期待した	の具体的な内容・参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下 に以上となった理 環境	必要性の理由> の制の程度・内容 の目を の配慮		○要 ○不要○の要 ○不要
必 要 性	業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか? 方実施の必要性) の参加や市民との協働を しているか? づくり)	、介護を基本のでは、「等を上でです。」 ●①民間●□□では、「等を生でです。」 ●①日のでは、「等では、「等では、「等では、「等では、「等では、「等では、「等では、「等	の生自 N で体	とする高齢者が増加す 、市の在宅生活支援事 が拡充・創出される仕組み 呼では実施できない とが定められている とが定められている とがより、良質で安定し 政策・施策の目標の 日容	する中、生活支援の必 事業でのサービスも 対報を積極的に進めて すづくりが必要である <その他の内容 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	提供しているところであるがいく必要がある。また、方 いく必要がある。また、方 う。 > 工夫の具体的な内容 イプ団体、NPO団体など 生活支援サービスの拡充や	が、それに加えて 元気な高齢者が担	○②事前確 ○②事前確 ○①民間企 ○②市が先さ ○②市が先さ ○②市が先さ ○③ササーの他のが ○○○・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	認とした理理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	どおりでなかった。 田/想定どおりて 、市民団体等でが たたととではないではたった。 施策のれた。 施策されば確保さき。 動の具体的な内容 えられる場合には	た でなかった原因> は実施できなかった きなが一層 現に貢献した れた	- <市実施の ○①当当初 ○②当当初 <期待した	参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下 に以上となった理 環境	必要性の理由> 動の程度・内容 理由/期待以下で		○要 ○不要○の要 ○不要
必 要 性	業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか? 方実施の必要性) の参加や市民との協働を しているか? づくり)	、	の生きの いたは、 いたは、 いたは、 いたは、 いたは、 いたは、 いたは、 いたは、 いたは、 いたは、 にたいな、 にな、 にな、 にな、 にな、 にな、 にな、 にな、 に	とする高齢者が増加す 、市の在宅生活支援事 が拡充・創出される仕組み 呼では実施できない とが定められている とが定められている とがより、良質で安定し 政策・施策の目標の 日容	する中、生活支援の必 事業でのサービスも 対報を積極的に進めて すづくりが必要である <その他の内容 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	提供しているところであるがいく必要がある。また、方 いく必要がある。また、方 う。 > 工夫の具体的な内容 イプ団体、NPO団体など 生活支援サービスの拡充や	が、それに加えて 元気な高齢者が担	○②事前確 ○②事前確 ○①民間企 ○②市が先さ ○②市が先さ ○②市が先さ ○③ササーの他のが ○○○・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	認とした理理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	どおりでなかった。 田/想定どおりて 、市民団体等でが たたととではないではたった。 施策のれた。 施策されば確保さき。 動の具体的な内容。 ないない。 動の具体的な内容。 ないない。 のいた。	た でなかった原因> は実施できなかった きなが一層 現に貢献した れた	- <市実施の ○①当当初 ○②当当初 <期待した	か具体的な内容・参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下 と以上となった理 どおりでなかっ	必要性の理由> 動の程度・内容 理由/期待以下で		○ 要 ○ 不要 ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で
必 要 性	業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか? 方実施の必要性) の参加や市民との協働を しているか? づくり)	、	の生き の生き の生き ので体 のは で体 のは では のは では のは では のは では のは では のは では のは では のは では のは では のは では のは では のは では のは では のは では のは では のは では のも がは進提保 でも のも のも のも のも のも のも のも のも のも の	とする高齢者が増加すい、	する中、生活支援の必事業でのサービュを持ていません。 な組を積極的にできる。 くその他の内容。 くその他の内容。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	提供しているところであるだいく必要がある。また、方にいく必要がある。また、方に、 ン 大の具体的な内容 イア団体、NPO団体など 生活支援サービスの拡充や 取組む内容	が、それに加えて 元気な高齢者が担	○②事前確 ○②事前確 ○①民間企 ○②市が先さ ○②市が先さ ○②市が先さ ○③ササーの他のが ○○○・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	認とした。 業導導れ援ススト 内容 た。 協考 実施 になる ・ 確供 は いっぱん は 実 を かん	どおりでなかった。 自/想定どおりで 、市民団体等でが、 市れにといる。 ではないでではない。 をはないではない。 施保をはない。 をはない。 をはない。 をはない。 をはない。 をはない。 をはない。 をはない。 をはない。 をはない。 をはない。 をはない。 をはない。 をはない。 をはない。 をはない。 はない。	ただなかった原因> は実施できなかった なかった 音及が一層 現に貢献した れた ない文は今後、 はその内容)	- <市実施の ○①当当初 ○②当初 ○②割割 ○②割割 ○②割割 ○②割割 ○②割割	か具体的な内容・参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下 と以上となった理 どおりでなかっ	必要性の理由> 動の程度・内容 理由/期待以下で		○ 要 ○ 不要 ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で
必 要 性	業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか? 方実施の必要性) の参加や市民との協働を しているか? づくり)	、	の生きの いたは、 いたは、 いたは、 いたは、 いたは、 いたは、 いたは、 いたは、 いたは、 いたは、 にたいな、 にな、 にな、 にな、 にな、 にな、 にな、 にな、 に	とする高齢者が増加すい、	する中、生活支援の必事業でのサービュを持ていません。 な組を積極的にできる。 くその他の内容。 くその他の内容。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	提供しているところであるだいく必要がある。また、方にいく必要がある。また、方に、 工夫の具体的な内容 イア団体、NPO団体など 生活支援サービスの拡充や 取組む内容	が、それに加えて 元気な高齢者が担	○②事前確 ○②事前確 ○②事前確 □③定とおり ○②市市保市の一位ので ○○では、一位ので ○○では、一位ので ○○では、一位ので ○○でもので ○○でもので ○○でもので ○○でもので ○○でもので	認とした理理 Oなった。 でのたるでのとした。 でのとした。 でのというでは、 ででというでは、 ででというでは、 ででというでは、 ででというでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	どおりでなかった。 自/想定どおりで 、市民団体等でが、 市れにといる。 ではないでではない。 をはないではない。 施保をはない。 をはない。 をはない。 をはない。 をはない。 をはない。 をはない。 をはない。 をはない。 をはない。 をはない。 をはない。 をはない。 をはない。 をはない。 をはない。 はない。	た でなかった原因> は実施できなかった きなが一層 現に貢献した れた	- <市実施の ○①当当初 ○②3当当初 <期待した ○②2を ○②2を ○②2を ○②2を ○②3を ○②3を ○○3を ○○3を ○○3を ○○3を ○○3を ○○3を ○○3を ○○3を ○○3を ○○3を ○○3を ○○4を ○○4を ○○4を ○○5 ○○5	か具体的な内容・参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下 と以上となった理 どおりでなかっ	必要性の理由> 動の程度・内容 理由/期待以下で		○ 要 ○ 不要 ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で
必要性参加・協働の工夫環境への配慮 ポカー・ スター・ スター・ スター・ スター・ スター・ スター・ スター・ スタ	業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか? 方実施の必要性) の参加や市民との協働を しているか? づくり)	、	の生き の生き の生き ので体 のは で体 のは では のは では のは では のは では のは では のは では のは では のは では のは では のは では のは では のは では のは では のは では のは では のは では のも がは進提保 でも のも のも のも のも のも のも のも のも のも の	とする高齢者が増加すい、	する中、生活支援の必 事業での積極がある。 くその他の内容。 くその他の内容。 くその他の内容。 「市民供主体と共に」。 「中国では、「中国	提供しているところであるだいく必要がある。また、方にいく必要がある。また、方にいく必要がある。また、方に、	の民間のサービス の創出を推進してい	○②事前確 ○②事前確 ○①民間企 ○②市が先さ ○②市が先さ ○②市が先さ ○③ササーの他のが ○○○・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	認とした理理・Oなった。 ・ で後と、Nででという。 ・ で後とがが定失・協考: ・ で後とがが定失・協考: ・ には、一、では、一、では、一、では、一、では、一、では、一、では、一、では、一、	どおりでなかった。 自/想定どおりで 、市民団体等でが、 市れにといる。 ではないではないではないではない。 をないる。 をはないではない。 をはないではない。 をはないではない。 をはないではない。 をはないではない。 をはないではない。 をはないではない。 をはないではない。 はないではないではない。 はないではない。 はないではないではない。 はないではないではない。 はないではないではない。 はないではないではないではないではない。 はないではないではないではないではないではないではないではないではないではないで	た でなかった原因> は実施できなかった 普及が一層 現に貢献した れた タ(又は今後、 よその内容)	- <市実施の ○①当当初 ○②当当初 ○②3当日 した ○①2の ○②2の ○②2の ○②2の ○②3の ○②3の ○○3の ○030 ○030 ○	参加・協 期待したとより の期待したとおり で以上となった理 ではおりでなかった原	必要性の理由> 動の程度・内容 理由/期待以下で 竟への配慮 た		○
必要性参加・協働の工夫環境への配慮 ポカー・ スター・ スター・ スター・ スター・ スター・ スター・ スター・ スタ	業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか? 方実施の必要性) の参加や市民との協働を ているか? づくり)	、	の生自 Nで体 いきにとる りり サ活ちの 体 いっとにとる りい で体 いきにとる りい で は 進め 供 正 こここ か で また いっか	とする高齢者が増加すい、	する中、生活で援の必事業を持っていません。 事業を積極がある。 くその他の内容。 くその他の内容。 ・事性がして、表示では、表示では、表示では、表示では、表示では、表示では、表示では、表示では	提供しているところであるだいく必要がある。また、方 いく必要がある。また、方 ン 工夫の具体的な内容 イア団体、NPO団体など 生活支援サービスの拡充や 取組む内容 配性のチェック 設定している ではない い 較対象例における目標値(と	の民間のサービス の創出を推進してい	○②事前確 ○②事前確 ○②事前確 □③定とおり ○②市市保市の一位ので ○○では、一位ので ○○では、一位ので ○○では、一位ので ○○でもので ○○でもので ○○でもので ○○でもので ○○でもので	認とした理理・Oなった。 ・ で後と、Nででという。 ・ で後とがが定性・ はいます。 ・ はいます。	どおりでなかった。 田/想定どおりでなかった。 田/想定どおりでなかった。 市れば大きでは一次では、 市民団体等でが、 作ながでは、 一部では、 一語では、 一語で	た でなかった原因 > は実施できなかった は実施できなかった 普及が一層 現に 現に 貢献 した れた ② (又は今後、 よその内容) ② (2) 目標値値達成達 ○ (2) 目標を達成した ○ (3) 目標を達成した	 (市実施ののでは、) (1) 当当 (1) 当当 (1) 目前 (1)	の具体的な内容・参加・協 期期待したとおり したたと下 で以上となった理 とどおりでなかった原 はとなった原因〉	必要性の理由> 動の程度・内容 理由/期待以下で 意への配慮 た	あった原因>	○
必要性参加・協働の工夫環境への配慮 ポカー・ スター・ スター・ スター・ スター・ スター・ スター・ スター・ スタ	業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか? 方実施の必要性) の参加や市民との協働を ているか? づくり)	、	の生自 P で体 が 進程 P で に と り が き に こ こ こ こ こ で な き こ こ こ こ こ で な き こ こ こ こ こ で な き こ こ こ こ で な き こ こ こ こ で な き こ こ こ こ で な き こ こ こ こ で な き こ こ こ で な き こ こ こ で な き こ こ こ で な き こ こ こ で な き こ こ こ で な き こ こ こ で な き こ こ こ で な き こ こ こ で な き こ こ こ で な き こ こ こ で な き こ こ こ で な き こ こ こ で な き こ こ こ で な き こ こ こ で な き こ こ こ で な ら で を ま で な と こ る り り り し て で な き こ こ こ で な き こ こ こ で な き こ こ こ で な き こ こ こ で な き こ こ こ で な き こ こ こ で な き こ こ こ で な き こ こ こ で な き こ こ こ で な き こ こ こ で な き こ こ こ で な き こ こ こ で な き こ こ こ で な き こ こ こ で な き こ こ こ で な き こ こ こ で な き こ こ こ で な き こ で な き す 準 費 費 関 減 額 (d) な き こ こ こ で な き す 準 費 費 関 減 額 (d) な き こ こ こ で な き す 準 費 費	とする高齢者が増加する すの在・創かは すの在・創かが延伸につなる仕事では実施できないる 等では実施らいなができないる では実施のもしますがが質します。 では実施のの目標ののは では変現現況は値とない。 「②3現現に値とない。 「②4適同等の、単します。」	中で、 中での積極が 東級は 大型に 大型に 大型に 大型に 大型に 大型に 大型に 大型に	####################################	が、それに加えて 元気な高齢者が担 の の の の の の の は 進 し て い の が も に の が も に の が も に に の に が も に の に が も に の に が も に の に 。 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 。 に 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	○②事前確 ○②事前確 ○②事前確 ○②表示の表示の表示の表示の表示の表示の表示の表示の表示の表示の表示の表示の表示の表	認ととしたが来の 〉 業導導れ援スス 内容 た・協働が がま 実施 (件) 実施 状況 ダイ (サーマの) は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	どおりでなかった。 「おりでなかった。 「はたことではないでは、市民団実では、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方に	た だなかった原因> は実施できなかった 管及に貢献した れた ②(又は今後、 れた ③(で) (で) (で) (で) (で) (で) (で) (で) (で) (で)	- < 市実施の O(1)当当初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初一 < 想定 ど ま	参加・協 期待したとより の期待しなと ととなった理 とどおりでなかった原 なとなった原因> 事業 ○①事前の想	必要性の理由> 動の程度・内容 連由/期待以下で えへの配慮 た 原因>	あった原因>	○
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効 (2) 市工(体 環い (1) (1)	業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性はるか? 市実施の必要性) の参加や市民との協働を しているか? づくり)	、	の生自 Pで体 が 進程 P P P P P P P P P P P P P P P P P P	とする高い増加でいる。 さいる 「では実施できないる をないなでは、 ではな定められている をないなでは、 ではな定がが質では、 ではなってが質では、 ではなってが質では、 ではなってが質では、 ではなってがです。 では、 ではなっている 「ではなっている。 では、 ではなっている では、 ではなっている では、 ではなっている では、 ではなっている では、	下る中の生活を関いています。 東京の中の特別を表すった。 「本の中の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の	####################################	が、それに加えて 元気な高齢者が担 の の の の の の の は 進 し て い の が も に の が も に の が も に に の に が も に の に が も に の に が も に の に 。 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 。 に 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	○②事前確 ○②事前確 ○②事前確 □③定とおり ○②市市保市の一位ので ○○では、一位ので ○○では、一位ので ○○では、一位ので ○○でもので ○○でもので ○○でもので ○○でもので ○○でもので	認ととしたが来の 〉 業導導れ援スス 内容 た・協働が がま 実施 (件) 実施 状況 ダイ (サーマの) は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	どおりでなかった。 田/想定どおりでなかった。 田/想定どおりでなかった。 市民団体等でが、 市ればとで、 施保会基盤が確保さき。 かられる場合には では、 はた、 をは、 をは、 をは、 をは、 をは、 をは、 をは、 をは、 をは、 をは	た でなかった原因 > は実施できなかった	- < 市実施の O(1)当当初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初一 < 想定 ど ま	参加・協 期期待したとおり にしたとよりの期待したととなった理 とどおりでなかった原 はとなった原因> ************************************	必要性の理由> 働の程度・内容 理由/期待以下で 養への配慮 た 原因> 養の削減対策に 定どおりでなか	あった原因>	○要 ○不要 ○○不要要 ○○不要要 ○○不要要 ○○不要要
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率 (2) 市工(体 環い (1) (1) (2) 市工(体 境る; 目 事い	業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか? 方実施の必要性) の参加や市民との協働を ているか? づくり)	、	の生自 P で体 が 進程 P で に と り が き に こ こ こ こ こ で な き こ こ こ こ こ で な き こ こ こ こ こ で な き こ こ こ こ で な き こ こ こ こ で な き こ こ こ こ で な き こ こ こ こ で な き こ こ こ で な き こ こ こ で な き こ こ こ で な き こ こ こ で な き こ こ こ で な き こ こ こ で な き こ こ こ で な き こ こ こ で な き こ こ こ で な き こ こ こ で な き こ こ こ で な き こ こ こ で な き こ こ こ で な き こ こ こ で な き こ こ こ で な ら で を ま で な と こ る り り り し て で な き こ こ こ で な き こ こ こ で な き こ こ こ で な き こ こ こ で な き こ こ こ で な き こ こ こ で な き こ こ こ で な き こ こ こ で な き こ こ こ で な き こ こ こ で な き こ こ こ で な き こ こ こ で な き こ こ こ で な き こ こ こ で な き こ こ こ で な き こ こ こ で な き こ こ こ で な き こ で な き す 準 費 費 関 減 額 (d) な き こ こ こ で な き す 準 費 費 関 減 額 (d) な き こ こ こ で な き す 準 費 費	とする高齢者が増加する。	下る中の生活を関いています。 東京の中の特別を表すった。 「本の中の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の	####################################	が、それに加えて 元気な高齢者が担 の の の の の の の は 進 し て い の が も に の が も に の が も に に の に に の に が に の に が に の に が に の に 。 に に に 。 。 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	○②事前確 ○②事前確 ○②事前確 ○②表示の表示の表示の表示の表示の表示の表示の表示の表示の表示の表示の表示の表示の表	認とと、業導導れ援スストでは、	どおりでなかった。 「おりでなかった。 「はたことではないでは、市民団実では、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方に	た だなかった原因> は実施できなかった 管及に貢献した れた ②(又は今後、 れた ③(で) (で) (で) (で) (で) (で) (で) (で) (で) (で)	- < 市実施の O(1)当当初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初一 < 想定 ど ま	参加・協 期期待したとおり にしたとよりの期待したととなった理 とどおりでなかった原 はとなった原因> ************************************	必要性の理由> 動の程度・内容 連由/期待以下で えへの配慮 た 原因>	あった原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性 参加・協働のH夫 環境への配慮 効率 (2) 市工(体 環い (1) (1) (2) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性はるか? 市実施の必要性) の参加や市民との協働を しているか? でいるか? でいるか?	、	の生自 Nで体 が 進援図 下来に N は N に ス の い で に と に と い の い り り り し て に と い な 画画画連施 の る い で に と こ こ に 市 市 な 事業 費 千 エ い い る に に 市 な ま 要 費 千 エ い い る は に い い る る れ に し て い い む は 画画画連施 の る 。 本 事業 費 千 エ で に と で に な い る る て い い る る て い い る る て い い る る て い る る て い な は 画画 画 連 施 の る る な に で に な ら 尊 返 に の り り り し て で に と る り り り し て で に と る り り り し て で に と る り り り し て い い る る て い る る て い る る て い る る て い る る て い る る て い る る で に と の り り り し て で に と る り り り し て で に と る り り り し て で に と る り り り し て い か り り り し て い か ら 尊 流 顔 (は し) (件)	とする高高名の指すする。 すの方を対している をする方をはいる をする方をはいる をでは実施らいない。 をないないできないいる をないが延伸にできないいる をないが質ができないが質ができないが質ができないが質ができないが質ができないが質ができないが質ができないが質ができないが質ができないが質ができないが質ができないが質ができないが質ができないが質ができないができないができないが質ができないができないができないができないができないができないができないないできないないできないないできないないできないができない。 「②名表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表	下る中の生活を関いています。 東京の中の特別を表すった。 「本の中の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の	####################################	が、それに加えて 元気な高齢者が担 の の の の の の の は 進 し て い の が も に の が も に の が も に に の に に の に が に の に が に の に が に の に 。 に に に 。 。 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	○②事前確 <想定どおり □③では、 □③では、 □③では、 □③では、 □③では、 □③では、 □③では、 □③では、 □④では、 □●では、 □◎では、	認とと、業導導れ援スストでは、	どおりでなかった。 「おりでなかった。 「はたことではないでは、市民団実では、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方に	た だなかった原因> は実施できなかった 管及に貢献した れた ②(又は今後、 れた ③(で) (で) (で) (で) (で) (で) (で) (で) (で) (で)	- < 市実施の O(1)当当初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初一 < 想定 ど ま	参加・協 期期待したとおり にしたとよりの期待したととなった理 とどおりでなかった原 はとなった原因> ************************************	必要性の理由> 働の程度・内容 理由/期待以下で 養への配慮 た 原因> 養の削減対策に 定どおりでなか	あった原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率 (2) 市工(体 環い (1) (1) (2) 市工(体 境る; 目 事い	業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性はるか? 市実施の必要性) の参加や市民との協働を しているか? でいるか? でいるか?	、	の生自 Nで体 が 進 提	とする高部者が増加する。	下る中の生活を関いています。 東京の中の特別を表すった。 「本の中の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の	####################################	が、それに加えて 元気な高齢者が担 の の の の の の の は 進 し て い の が も に の が も に の が も に に の に に の に が に の に が に の に が に の に 。 に に に 。 。 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	○②事前確 <想定どおり □③では、 □③では、 □③では、 □③では、 □③では、 □③では、 □③では、 □③では、 □④では、 □●では、 □◎では、	記 と 大	どおりでなかった。 「本本語」ではおりでなかった。 「本本語」ではおりでは、 「本本語」では、 「本本語」では、 「本本語」では、 「本語」では、 「本語」では、 「本語」では、 「本語」では、 「本語」では、 「本語」では、 「本語」で	た でなかった原因> は実施できなかった 音及にできなかった 音及にできなかった 音見にできなかった 音見にできなかった 音見にできなかった 音見になる。 できるなかった 音見になる。 できるなかった 音見になる。 できるなかった 音見になる。 できるなかった。 音見になる。 できるなかった。 できるなかった。 音見になる。 できるなかった。 できるなかった。 できるなかった。 できるなかった。 できるなかった。 できるなかった。 できるなか。 できるなが、 できるなが、 できながが、 できながが、 できながが、 できながが、 できながが、 できながが、 できながが、 できながが、 できながが、 できながが、 できながが、 できながが、	- (本	参加・協 期期待したとい にたとい に以上となった理 はおりでなかった原 事前前 でななった原因 事前前 おりりでなった。 事前前 おりりでなった。 事がの想	必要性の理由> 動の程度・内容 理由/期待以下で 竟への配慮 た 原因> 養定どおりでなか・ 刺滅できなかった	あった原因> ついて った 原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 (2) 市工(体 環い (1) (2) (3) (1) (2) (3)	業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性はるか? か実施の必要性) の参加や市民との協働を っているか? こ配慮して事業を進めていっ 標設定は適切か? 標設定は適切か?	、	の生自 Nで体 が 進援図 下来に N は N に ス の い で に と に と い の い り り り し て に と い な 画画画連施 の る い で に と こ こ に 市 市 な 事業 費 千 エ い い る に に 市 な ま 要 費 千 エ い い る は に い い る る れ に し て い い む は 画画画連施 の る 。 本 事業 費 千 エ で に と で に な い る る て い い る る て い い る る て い い る る て い る る て い な は 画画 画 連 施 の る る な に で に な ら 尊 返 に の り り り し て で に と る り り り し て で に と る り り り し て で に と る り り り し て い い る る て い る る て い る る て い る る て い る る て い る る て い る る で に と の り り り し て で に と る り り り し て で に と る り り り し て で に と る り り り し て い か り り り し て い か ら 尊 流 顔 (は し) (件)	とする高い増加する は で が	下る中の生活という。 中でででは、 をはないでする。 を取組をする。 「一大きでは、 でのででででででででできます。 でのででででできます。 でのでででできます。 「一大きででできます。 「一大きででできます。」 「一大きででできます。」 「一大きででできます。」 「一大きででできます。」 「一大きででできます。」 「一大きでできます。 「一大きでできまする。 「一大きでできまます。 「一大きでできますでできまます。 「一大きでできまます。 「一大きでできまます。 「一大きでできまます。 「一大きでできまます。 「一大きでできまます。 「一大きでできまます。 「一大き	世代しているところである。また、方にいく必要がある。また、方にいく必要がある。また、方にのではないのではなが、 エ夫の具体的な団体などや イアラ支援サービスの拡充や 取組む内容 取組む内容 ではない が対象例における目標値(と ではない が対象例における目標値(と ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	の記出と 現況値の差)と 本の活用	○②事前確 ○②事前確 ○②事前を ○②事前を ○②事前を ○②事前を ○②事前を ○②事前を ○③を ○③を ○○③を ○○③を ○○○○○○○○○○○○○○○	記し	どおりでなかった。 日/ 記念 とおりでなかった。 日/ 記念 とおりでなかった。 日/ 記念 とおりでなかった。 日/ 記念 は は は は な は な な な な な な な な な な な な な	た でなかった原因 > は実施できなかった 原因 > は実施できなかった 原因 になかが、 原居 見にた れた できないの内容 になる では、	C C C C C C C C C C	参加・協 期期待したとい にたとい に以上となった理 はおりでなかった原 事前前 でななった原因 事前前 おりりでなった。 事前前 おりりでなった。 事がの想	必要性の理由> 働の程度・内容 理由/期待以下で 養への配慮 た 原因> 養の削減対策に 定どおりでなか	あった原因> ついて った 原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性 参加・協働のH夫 環境への配慮 効率性 (2) 市工(体 環い (1) (2) (3) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか? の参加や市民との協働を っているか? では高して事業を進めて でいっ? 「では高切か?」 「では高切か?」 「では高切か?」 「では高切か?」 「では高切か?」 「では高切か?」	、	の生自	とする高高名の指すない。 までは実施できない。 をおよりは、	下る中の生活という。 中でででは、 をはないでする。 を取組をする。 「一大きでは、 でのででででででででできます。 でのででででできます。 でのでででできます。 「一大きででできます。 「一大きででできます。」 「一大きででできます。」 「一大きででできます。」 「一大きででできます。」 「一大きででできます。」 「一大きでできます。 「一大きでできまする。 「一大きでできまます。 「一大きでできますでできまます。 「一大きでできまます。 「一大きでできまます。 「一大きでできまます。 「一大きでできまます。 「一大きでできまます。 「一大きでできまます。 「一大き	####################################	の記出と 現況値の差)と 本の活用	○②事前確 <想定どおり □③では、 □③では、 □③では、 □③では、 □③では、 □③では、 □③では、 □③では、 □④では、 □●では、 □◎では、	記し	どおりでなかった。 「本本語」ではおりでなかった。 「本本語」ではおりでは、 「本本語」では、 「本本語」では、 「本本語」では、 「本語」では、 「本語」では、 「本語」では、 「本語」では、 「本語」では、 「本語」では、 「本語」では、 「本語」で	た でなかった原因 > は実施できなかった 原因 > は実施できなかった 原因 * は実施でた	C C C C C C C C C C	参加・協 期期待したとい にたとい に以上となった理 はおりでなかった原 事前前 でななった原因 事前前 おりりでなった。 事前前 おりりでなった。 事がの想	必要性の理由> 動の程度・内容 理由/期待以下で 竟への配慮 た 原因> 養定どおりでなか・ 刺滅できなかった	あった原因> ついて った 原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性 参加・協働のH夫 環境への配慮 効率性 (2) 市工(体 環い (1) (2) (3) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性はるか? た実施の必要性) の参加や市内との協働を でいるか? に配慮して事業を進めて にできまでは適切か? 「実費削減の工夫をしてるか?」 「はる事業費は適正か?」 「はる事業用」	、	の生自	とする高高名の指すない。 までは実施できない。 をおよりは、	下る中の生活という。 中でででは、 をはないでする。 を取組をする。 「一大きでは、 でのででででででででできます。 でのででででできます。 でのでででできます。 「一大きででできます。 「一大きででできます。」 「一大きででできます。」 「一大きででできます。」 「一大きででできます。」 「一大きででできます。」 「一大きでできます。 「一大きでできまする。 「一大きでできまます。 「一大きでできますでできまます。 「一大きでできまます。 「一大きでできまます。 「一大きでできまます。 「一大きでできまます。 「一大きでできまます。 「一大きでできまます。 「一大き	世代しているところである。また、方にいく必要がある。また、方にいく必要がある。また、方にのではないのではなが、 エ夫の具体的な団体などや イアラ支援サービスの拡充や 取組む内容 取組む内容 ではない が対象例における目標値(と ではない が対象例における目標値(と ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	の記出と 現況値の差)と 本の活用	○②事前確 ○②事前確 ○②事前を ○②事前を ○②事前を ○②事前を ○②事前を ○②事前を ○③を ○③を ○○③を ○○③を ○○○○○○○○○○○○○○○	記し	どおりでなかった。 日/ 記念 とおりでなかった。 日/ 記念 とおりでなかった。 日/ 記念 とおりでなかった。 日/ 記念 は は は は な は な な な な な な な な な な な な な	た でなかった原因 > は実施できなかった 原因 > は実施できなかった 原因 になかが、 原居 見にた れた できないの内容 になる では、	C C C C C C C C C C	参加・協 期期待したとい にたとい に以上となった理 はおりでなかった原 事前前 でななった原因 事前前 おりりでなった。 事前前 おりりでなった。 事がの想	必要性の理由> 動の程度・内容 理由/期待以下で 竟への配慮 た 原因> 養定どおりでなか・ 刺滅できなかった	あった原因> ついて った 原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 3. 事	業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性はるか? た実施の必要性) の参加や市内との協働を でいるか? に配慮して事業を進めて にできまでは適切か? 「実費削減の工夫をしてるか?」 「はる事業費は適正か?」 「はる事業用」	、	の生自	とする高高年創加 できない る	下る中の生活という。 中でででは、 をはないでする。 を取組をする。 「一大きでは、 でのででででででででできます。 でのででででできます。 でのでででできます。 「一大きででできます。 「一大きででできます。」 「一大きででできます。」 「一大きででできます。」 「一大きででできます。」 「一大きででできます。」 「一大きでできます。 「一大きでできまする。 「一大きでできまます。 「一大きでできますでできまます。 「一大きでできまます。 「一大きでできまます。 「一大きでできまます。 「一大きでできまます。 「一大きでできまます。 「一大きでできまます。 「一大き	世代しているところである。また、方にいく必要がある。また、方にいく必要がある。また、方にのではないのではなが、 エ夫の具体的な団体などや イアラ支援サービスの拡充や 取組む内容 取組む内容 ではない が対象例における目標値(と ではない が対象例における目標値(と ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	の創出と 本の活用 できまり と 本の活用 単位 / 事業費 間単位 / 事業費	○②事前確 ○②事前確 ○②事前を ○②事前を ○②事前を ○②事前を ○②事前を ○②事前を ○③を ○③を ○○③を ○○③を ○○○○○○○○○○○○○○○	記し	どおりでなかった。 日/ 記念 とおりでなかった。 日/ 記念 とおりでなかった。 日/ 記念 とおりでなかった。 日/ 記念 は は は は な は な な な な な な な な な な な な な	た でなかった原因 > は実施できなかった 原因 > は実施できなかった 原因 になかが	C C C C C C C C C C	参加・協 期期待したとい にたとい に以上となった理 はおりでなかった原 事前前 でななった原因 事前前 おりりでなった。 事前前 おりりでなった。 事がの想	必要性の理由> 動の程度・内容 理由/期待以下で 竟への配慮 た 原因> 養定どおりでなか・ 刺滅できなかった	あった原因> ついて った 原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 3. 事	業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性はるか? の参加や市大との協働を でであるが? の参加やであか? ででは適切か? でででできませんでできませんでできます。 様間である。 様にである。 ものでものでものでものでものでものでものでものでものでものでものでものでものでも	、	の生自	とする高高名の すの在・創かではまたいなる。 まないなが延伸につきないる。 では実施らいなができないない。 ではまたのでは、実施のできないない。 では、実施のできないない。 では、実施のできないない。 では、実施のできないない。 では、実施のできないない。 では、実施のできないない。 では、実施のできないない。 では、実施のできないない。 では、実施のできないない。 では、実施のできないない。 では、実施のできないない。 では、実施のできないない。 では、実施のできないない。 では、実施のできないない。 では、実施のできないない。 では、実施のできないない。 では、実施のできないない。 では、実施のできないない。 では、実施のできないない。 では、実施のできない。 では、実施のできない。 では、実施のできない。 では、実施のできない。 では、実施のできない。 では、実施のできない。 では、実施のできない。 では、実施のできない。 では、実施のできない。 では、実施のできない。 では、実施のできない。 では、実施のできない。 では、またい。 で	下る中の中で、	世代しているではない。 エ夫の具体的な内容をといく必要がある。また、方 エ夫の具体的な内容を イア団大体、アロスのが表を でするというではない。 取組む内容 登性のチェック 設定しているではない。 対象例における目標値(と 予定の対策 □⑤ PF I 等民間資 □⑦ その他 計算方法 :目標値で現況値)× ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	の創出と 本の活用 できまり と 本の活用 単位 / 事業費 間単位 / 事業費	○②事前確 ○②事前確 ○②事前を ○②事前を ○②事前を ○②事前を ○②事前を ○②事前を ○③を ○③を ○○③を ○○③を ○○○○○○○○○○○○○○○	記し	どおりでなかった。 日/ 記念 とおりでなかった。 日/ 記念 とおりでなかった。 日/ 記念 とおりでなかった。 日/ 記念 は は は は な は な な な な な な な な な な な な な	た でなかった原因 > は実施できなかった 原因 > は実施できなかった 原因 になかが	C C C C C C C C C C	参加・協 期期待したとい したた以上おり でなかった理 とどおりでなかった原 事前前 く を ととなった原 事前前 の想 ととなった原 事が前 のが を はとなった。 でなかった。 のの想 く く く く く く く く く く く く く く く く く く	必要性の理由> 動の程度・内容 理由/期待以下で 竟への配慮 た 原因> 養定どおりでなか・ 刺滅できなかった	あった原因> ついて った 原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○